

自らの専門分野

できるだけ細分化して
考えてみましょう

(例 英文学分野のうち英語コミュニケーションによる相互文化理解等)

専門分野の中心にある考え方(研究手法、思考の枠組み、前提条件等)

インターネットだけでなく、学部学科の教員に尋ねたり、専門書籍や学術雑誌等を活用して調べ、最低3項目を具体的に書き出します。(間違いは気にせず、該当すると考えるものを出来るだけ挙げてみましょう。)

(例1 コミュニケーションに影響を与える〇〇、〇〇、〇〇という要因を、分析対象にあわせて調査する)

(例2 ある特定の〇〇を対象に、〇〇を明らかにするために、フィールドワークや〇〇という研究手法で調査する)

(例3 1900年代以降の情報メディアの変遷にあわせて、〇〇という対象が、〇〇や〇〇といった表現手法に変化している)

次回9月28日の講義(グループワーク)で使用しますので、講義時間外学習に取り組みましょう。